



2023年ゴールデンウィーク期間中の国際線旅客数予想

2023年ゴールデンウィーク期間中(2023年4月28日(金)～2023年5月7日(日)、計10日間)の関西国際空港における国際線旅客数予想*についてお知らせいたします。

*国際線旅客数予想は日本人旅客数と外国人旅客数の合計値です。

- ・期間中の国際線旅客数は、377,300人(1日平均:37,700人)を見込んでいます。
(※2019年ゴールデンウィーク期間実績(11日間):842,180人(1日平均:76,560人))
- ・期間中の国際線出発のピークは5月3日(水)の21,500人、
国際線到着のピークは5月6日(土)の21,900人を見込んでいます。
(※2019年実績 出発ピーク:4月27日(土)46,500人 到着ピーク:5月6日(月)45,070人)
- ・期間中の1日平均では2019年比49%となり、方面別では韓国、東南アジア、台湾を上位3方面と見込んでいます。

<2023年ゴールデンウィーク期間中の国際線旅客数予想>

	旅客数	1日平均	1日平均2019年比
出発	194,000人	19,400人	49%
到着	183,300人	18,300人	50%
合計	377,300人	37,700人	49%

*2019年ゴールデンウィーク期間は2019年4月26日(金)から2019年5月6日(月)の計11日間

<出到着ピーク日予想>

	出発		到着	
第1位	5月3日(水)	21,500人	5月6日(土)	21,900人
第2位	4月29日(土)	21,000人	5月7日(日)	21,000人
第3位	4月30日(日)	20,800人	4月29日(土)	19,300人

<期間中国際線出発旅客数上位3方面予想>

	2023年		前期(2019年)	
第1位	韓国	75,200人(82%)	中国	116,060人
第2位	東南アジア	43,300人(67%)	韓国	100,790人
第3位	台湾	27,400人(62%)	東南アジア	70,950人

*前期実績は大阪出入国在留管理局発表実績値を用いています。

*上表の国際線出発旅客数は日本人出発旅客数と外国人出発旅客数の合計値です。

*()内の数値は1日平均前期比です。

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

関西エアポート株式会社 グループコーポレートコミュニケーション部

パブリックリレーション

Tel : 072-455-2201

[ここに入力]

Shaping a New Journey



関西エアポート株式会社は、オリックス株式会社と VINCI Airports（ヴァンシ・エアポート）を中核とするコンソーシアムにより設立されました。関西国際空港（KIX）および大阪国際空港（ITAMI）の運営を新関西国際空港株式会社から引継ぎ、2016年4月1日より両空港の運営会社として事業を開始しています。

また、2018年4月1日からは関西エアポート株式会社の100%出資会社である関西エアポート神戸株式会社が、神戸空港（KOBE）の運営を神戸市から引継ぎ、事業を開始しました。

“One 関西エアポートグループ”として、空港の安全とセキュリティを最優先に、適切な投資と効率的な運営によって国内外からの空港利用者へのサービスを強化してまいります。また、関西3空港の可能性を最大限に引き出し、地域コミュニティへの貢献につなげてまいります。

詳しくは、関西エアポートグループホームページ: www.kansai-airports.co.jp/ をご参照ください。

関西エアポート株式会社（関西国際空港および大阪国際空港の運営）

本社	大阪府泉佐野市泉州空港北1番地 大阪市西区西本町一丁目4番1号（登記上）	株主	オリックス40%、 ヴァンシ・エアポート40%、 その他の出資者20% ¹
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO ブノア・リュロ		
事業内容	関西国際空港および大阪国際空港の運営業務、管理受託業務等		

関西エアポート神戸株式会社（神戸空港の運営）

本社	兵庫県神戸市中央区神戸空港1番	株主	関西エアポート株式会社100%
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO ブノア・リュロ		
事業内容	神戸空港の運営、維持管理業務等		



オリックスグループについて

オリックスは常に新しいビジネスを追求し、先進的な商品・サービスを提供する金融サービスグループです。

1964年にリース事業からスタートして隣接分野に進出し、現在では法人金融、産業/ICT機器、環境エネルギー、自動車関連、不動産関連、事業投資・コンセッション、銀行、生命保険など多角的に事業を展開しています。また、1971年の香港進出を皮切りに世界約30カ国・地域に拠点を設け、グローバルに活動しています。

今後も、常に新しい価値を創造する強みと専門性を生かし、＜オリックス＞という完成形のない独自のビジネスモデルを基に、企業や人々に活力をもたらす企業活動を通じて社会に貢献してまいります。

詳細は <https://www.orix.co.jp/grp/> をご覧ください。



世界有数の空港運営事業者であるヴァンシ・エアポートは、欧州、アジア、南北アメリカ大陸の12カ国において65以上の空港を運営しています。総合インテグレーターとしてのノウハウを駆使して空港の開発、資金調達、建設、運営を行うとともに、その投資能力と専門知識を活かした空港運営の最適化、施設改修、環境経営推進に取り組んでいます。

ネットワーク全体で2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにするため、2016年から他の空港運営事業者に先駆けて国際的な環境戦略を展開しています。

詳細は www.vinci-airports.com をご覧ください。

¹ 株式会社アシックス、岩谷産業株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社大林組、オムロン株式会社、関西電力株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社JTB、積水ハウス株式会社、ダイキン工業株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、南海電気鉄道株式会社、西日本電信電話株式会社、パナソニックホールディングス株式会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、レンゴー株式会社、株式会社池田泉州銀行、株式会社紀陽銀行、株式会社京都銀行、株式会社滋賀銀行、株式会社南都銀行、日本生命保険相互会社、株式会社みずほ銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱UFJ銀行、株式会社りそな銀行、株式会社民間資金等活用事業推進機構

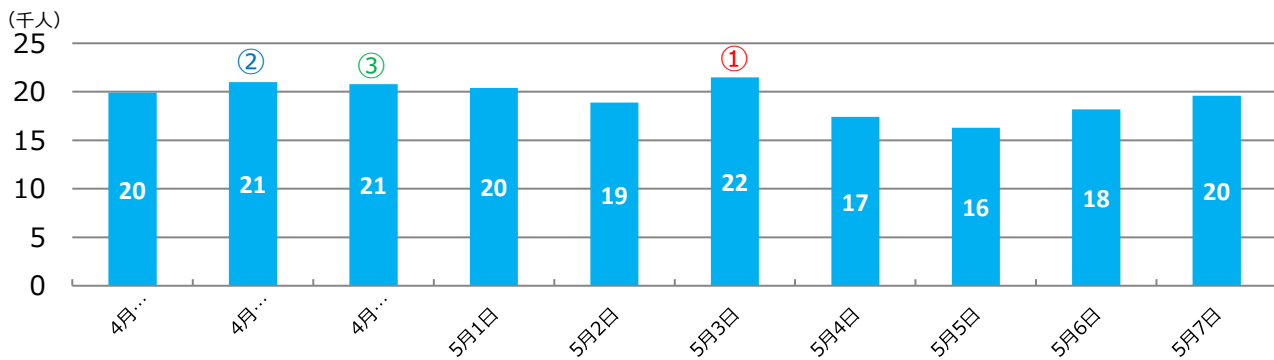
(別紙)

国際線日別旅客数予測

2023年 旅客数予測 (10日間)				(参考) 2019年 旅客数実績 (11日間)					
		出発	到着	合計		出発	到着	合計	
4月28日	金	19,900	17,200	37,100	4月26日	金	43,180	30,540	73,720
4月29日	土②	21,000	③ 19,300	② 40,300	4月27日	土①	46,500	31,490	③ 77,990
4月30日	日③	20,800	17,300	38,100	4月28日	日②	46,180	26,870	73,050
5月1日	月	20,400	16,800	37,200	4月29日	月③	45,430	27,480	72,910
5月2日	火	18,900	15,400	34,300	4月30日	火	44,160	34,300	② 78,460
5月3日	水①	21,500	17,200	38,700	5月1日	水	40,200	40,570	① 80,770
5月4日	木	17,400	18,300	35,700	5月2日	木	37,680	39,970	77,650
5月5日	金	16,300	18,900	35,200	5月3日	金	33,620	42,940	76,560
5月6日	土	18,200	① 21,900	③ 40,100	5月4日	土	33,690	③ 43,080	76,770
5月7日	日	19,600	② 21,000	① 40,600	5月5日	日	33,290	② 44,050	77,340
					5月6日	月	31,890	① 45,070	76,960
合計		194,000	183,300	377,300	合計		435,820	406,360	842,180
期間平均		19,400	18,300	37,700	期間平均		39,620	36,940	76,560

① = 第1ピーク ② = 第2ピーク ③ = 第3ピーク ※2019年度実績は大阪出入国在留管理局発表の実績値を用いています。

(出発)国際線日別旅客数予測グラフ



(到着)国際線日別旅客数予測グラフ

